

学年だより

豊中市立第十四中学校 47期生 第1学年 2022. 4. 27 NO.4

★クラスレクがありました!



先週の金曜日は6時間目にクラスレクや、席替えなどをして過ごしました。学級委員さんが中心となって「みんなが楽しめる」レクを考えました。これから、校外学習などの行事もあります。

1年生のみんなが自分で「みんなが楽しめるってなんだろう?」を考えていきましょう。

「みんなが楽しいこと」って当たり前みたいですが、ちょっと考えないと、一部の人が楽しいになってしまうので注意が必要です。

☆自分自身に矢印を!「道德の授業」がありました!

ちょっと自分の行動に照らし合わせて考えてみよう!

一回目の道德の授業は、串カツ2度つけ禁止のルールをなんで、みんなが守るんだろう??でした。

別に警察に捕まるわけでもないこのルールをみんなが守るときには、2種類の動機がありました。



みんなの感想文には2種類についてこんな意見が書いてありました。

① 他のものの影響で守る

ルールだから、おじさんが怖いから、罰金を払わされるから

② 自分自身の判断で守る

次の人が気持ち悪いから、楽しくご飯を食べたいから、人が食べたものにソースをつけるのは良くないことだから

①と②どちらで、やめる人が増えるほうが、いい世の中になるでしょう？①と②どちらでやめる自分のほうがより良い自分なんだろう？

今回の授業では「②」について学ぶのが道德の授業とのことでしたね。

(道德のワークシートより)

- ・ みんなの気持ちを互いに尊重して、自分の気持ちもルールを守りながら大切にできたらいいなと思いました。(1-2)
- ・ 自分がこれをしたら、他の人はどんなことが起こるのかとかを自然に考えられるように頑張りたいと思いました(1-4)

☆ちょっとその行動、見つからなければ本当によいのですか？

4月の学年集会の「若松先生からのお話」のなかで先を見据えた行動というお話がありました。

ですが、最近ちらほら、「見つからなければいい」的な声が一年生の中から聞こえています。それって先を見据えてるんでしょうか？「見つからなければいい」って発想は前提としてダメなことをするということですよ。

「見つからなければいい」の考え方は、自分自身を成長させませんし、ソース2度つけの道德の感想にもありましたが、みんなの気持ちをお互いに尊重できてませんよね。

「見つからなければ・・・」ではなく、ひとりひとりが「これが正しい行動だから」の考えで行動できる人になってくださいね。

*5月2日は、オープンスクール、学級懇談会が予定されております。学級懇談会では、普段のクラスの様子や、校外学習の予定など交流の場になればと思いますので、よろしくお願いたします。